

令和7年12月三田市教育委員会定例会会議録

○開催日及び場所

令和7年12月25日(木)午後1時30分開会
午後2時28分閉会
三田市役所 南分館 601会議室

○議事日程

日程第1 開会
日程第2 前回会議録の報告、承認
日程第3 会議録署名委員指名
日程第4 会期の決定
日程第5 教育長の報告
日程第6 議事 議案第27号
日程第7 協議及び報告事項 報告第30号から報告第31号
日程第8 その他

○会議に出席した 委員(4名)

1番 加嶋幸彦 2番 大野裕己
4番 三木尚美 5番 ルーベッシュ裕子

○説明のため出席 した者(10名)

学校教育部長 山本直也 学校教育部次長 井上久敏
(兼学校再編担当)
学校教育部次長 久保修一 教育総務課長 井上尚博
(兼教育総務課担当課長)
学校再編課長 上野 樹 学校教育課長 西浦健司
地域クラブ推進課長 藤田崇宏 教育支援課長 市原 敦
教育研修所長 出藏裕昭 学校給食課長 宮城信之

○代表学校長 (2名)

中学校校長会代表 奥 雅喜
小学校校長会代表 村岡智行

○会議に関係した 事務局員(3名)

教育総務課 齊藤健史
上仲あさ美
清家梨奈子

○会議録署名委員

教 育 長 加 嶋 幸 彦

教 育 委 員 大 野 裕 己

日程第1 開 会

○教育長
(加嶋 幸彦)

ただいまから令和7年12月第326回三田市教育委員会定例会を開会いたします。

開会にあたり、まずご報告させていただきます。この12月市議会におきまして、中野教育委員の再任について同意をいただきました。令和3年12月より教育委員をつとめてくださっていますが、明日12月26日から2期目ということで、令和11年12月まで引き続きお世話になることとなります。明日、12月26日に田村市長より辞令交付がございます。

○教育長
(加嶋 幸彦)

なお、本日、議案第27号「令和8年度一般会計当初教育予算案（要求）に関する原案の決定について」は未確定の情報等を含んでいるため非公開とし、全ての議事及び報告等が終了した後に審議したいと考えますが、いかがでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(加嶋 幸彦)

では、議案第27号は非公開とすることといたします。非公開案件の資料については後ほどお配りいたします。

日程第2 前回国議録の報告、承認

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは前回国議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

(令和7年11月28日教育委員会定例会会議録により説明)

○教育長
(加嶋 幸彦)

ご質問等ございませんでしょうか。
なければ、このように承認させていただきます。

日程第3 会議録署名委員指名

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは、会議録署名委員の指名に移ります。
会議録署名委員は、2番 大野 裕 己 委員にお願いします。

日程第4 会期の決定

○教育長
(加嶋 幸彦)

会期は本日一日、令和7年12月25日木曜日午後1時30分開会
といたします。

日程第5 教育長の報告

○教育長
(加嶋 幸彦)

- 1) 三田市議会（11/27から12/23）
教育委員会に対する一般質問ですが、公明党の福田議員から「オンライン英語授業の期待と効果について」、市民とともにの山崎議員から「教育環境整備について①複式学級を有する小規模校の支援について、②学校への不当要求に対する支援について」、創志会の坪之内議員から「新統合事業（上野台・八景中学校）建設事業について」、さんの未来の中田議員から「教育の課題について①英語教育・国際教育について、②教員の異動希望者と復職の課題について、③部活動地域展開について」、共産党の長尾議員から「学校再編問題について①学校再編に対する市の考え方、②三田市未来への財政ロードマップ（案）に小中学校再編による効果額を書き込んだことの意味について」、さんの未来の関口議員から「小中学生の読書活動の推進について」質問があり、教育委員会から答弁しました。それ以外に、学校再編後の「学校跡地活用の可能性について」他の部から答弁しました。
- 2) 三田市教育委員会指定「生活科・総合的な学習の時間」研究会（11月28日）
11月28日（金）、弥生小学校で「生活科・総合的な学習の時間」の研究発表会を開催しました。「子ども自らが学びをつくる授業を目指して」～集団と個を的確にみとり、よりよい探究に向けた教育環境の創造～という研究テーマを掲げた研究会では、3年生による研究授業と兵庫教育大学名誉教授で九州共立大学教授の溝邊和成先生から指導助言をいただきました。授業では「弥生まつりを盛り上げよう」というテ

ーマで地域のまつりの委員長をゲストに招き、15名の児童が検討したまつりへの改善案を提案していました。担当の先生の巧みなファシリテートのもと、地域の方と子どもたちがともに共創する姿が見られました。各学校において、総合的な学習の時間や各教科において探究的な学びを進めるうえで参考となる取組だったと思います。

3) 「絵でつたえよう！わたしの町のたからもの絵画展」表彰式（11月29日）

11月29日（土）、広野市民センター多目的ホールにおいて、三田ユネスコ協会主催で開催されました。当日は、入賞した市内の小中学生、保護者の皆さまが出席され、三田市教育長賞などを受賞した児童に表彰状を授与しました。終了後、ウッディタウン市民センター2階ホールで開催されている、三田市児童生徒作品展を拝見しました。会場には、児童生徒、ご家族、友達同士など多数の方が来場され、絵画、書道、工作物など、子どもたちの力作を前に感想を述べあったり、昔を懐かしんだり、和やかな雰囲気がありました。また、理科・生活科作品展で入賞した作品が1階ロビーに展示されており、そちらにも作品をご覧になられている方が多数おられました。

4) 人権と共生社会を考える市民のつどい（12月6日）

12月6日（土）13時半から郷の音ホール小ホールにて、人権と共生社会を考える市民のつどいを開催しました。当日は、人権標語・ポスターの優秀賞受賞者への表彰、三田市人権を考える会マスコットキャラクター「ラブピース」4コマまんがコンテスト特選入賞者の表彰、人権作文の発表、手話ダンスチームによる手話ダンスの披露の後、メディア教育評論家の渡辺真由子先生から「インターネット上の誹謗中傷と人権」と題して講演があり、ネットいじめをめぐる日本の現状や背景、被害者の気持ちや加害者ケアの視点で、わかりやすくご説明くださいました。

5) 第4期三田市教育振興基本計画検討委員会（12月19日）

12月19日（金）、第4期三田市教育振興基本計画検討委員会を実施しました。当日は12名の委員全員が出席され、委員長には、関西学院大学教育学部の吉水裕也教授、副委員長には、大阪教育大学産官学イノベーションセンター共創セ

ンター副センター長の仲矢史雄教授が選ばれました。当日は、学識経験者、社会教育、市民、学校関係者、それぞれの立場で活発な意見が出され、次回以降も実りある議論がなされることに期待し、三田ならではの実効性のあるわかりやすい方向性が示されることを予感しました。次回は来年3月に開催される予定です。

6) 三田市中学生サミット (12月20日)

12月20日(土)、三田市教育委員会主催の三田市中学生サミットを開催しました。これまで「こども教育委員会」として意見表明の場を設けてきましたが、部活動の地域展開が進み、これまで以上に生徒会活動の充実が求められていることから、本市としては、中学生サミットとして新たに実施することとしました。

当日は、市内8中学校の生徒代表(生徒会役員等)各校2名の計16名と、校長、生徒指導担当教員等15名、あわせて31名が参加されました。テーマは「校則」でした。サミットを通して、参加生徒相互が意見を共有しながら「校則」の意義を考えるとともに、生徒会活動がより一層活発となり、主体的に学校生活の充実に取り組んでくれることを期待したいと思います。

7) 第37回三田国際マスタースマラソン (12月21日)

12月21日(日)、三田市総合文化センター特設ステージでの開会式に出席しました。当日は断続的に小雨が降りましたが、ランナーの皆さんは田村市長号砲のもと、颯爽と三田路に向けてスタートしました。午後1時より郷の音ホールでの表彰式に参加しました。

8) 地域クラブ(吹奏楽)体験会&説明会 (12月21日)

三田国際マスタースマラソン表彰式後、午後2時より狭間中学校で吹奏楽の地域クラブ体験会・説明会を開催しました。三田市吹奏楽地域クラブの事務局を、神戸大学起業部プラストラクラブが担っています。今回、会場となった狭間中学校には、生徒20名(欠席3名)、保護者約10名が参加していました。当日は、プラストラクラブの担当者の方によるアイスブレイクがあり、パートごとに練習したあと、保護者の方に見守られながら合奏練習を行い、練習後に説明会を行いました。将来、ビッグバンドの醍醐味を感じる活動になると期待したいと思います。

私からは以上です。

日程第6 議 事

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは本日の議事に入ります。
冒頭でお伝えしましたとおり、本日の議事は非公開となりますので後ほど審議いたします。

日程第7 協議及び報告事項

○教育長
(加嶋 幸彦)

続きまして協議及び報告事項に移ります。
報告第30号「第384回定例会市議会（12月定例会）一般質問について」事務局から説明をお願いします。

○学校教育部長
(山本 直也)

報告第30号「第384回定例会市議会（12月定例会）一般質問について」事務局から説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご質問等ございますか。
なければこのように報告します。

○教育長
(加嶋 幸彦)

続きまして、報告第31号「1月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

報告第31号「1月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご質問等ございますか。
なければこのように進めてまいりますので、1月もよろしくをお願いします。

日程第8 その他の報告

○教育長
(加嶋 幸彦)

では、次回、1月の教育委員会定例会の日程について事務局からお願いいたします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

1月教育委員会定例会の開催日時は令和8年1月29日(木)午前10時00分から、南分館601会議室で予定しています。よろしくお願いいたします。

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは、各校長からの報告です。中学校代表校長より報告をお願いいたします。

○中学校校長代表
(奥 雅喜)

○学校の様子

寒い日が続き、12月はじめには道路がところどころ霜で白くなっているところも見られました。11月末あたりから、各校ではインフルエンザの流行の兆しが見えはじめ、感染症対策の徹底を呼びかけ取り組みました。先週、中学校では、2学期の個人懇談会を行いました。1、2年生は、学習や行事への取組、学校生活での頑張りや成長したところ、冬休みの過ごし方を含め今後の課題などをお話しし、3学期が来年度につながるよい助走となるように伝えました。また、3年生は、中学卒業後の具体的な進路先の相談、今後の学習目標の決定などを行いました。個人懇談よりも前から何度も面談等を重ね、ひとりひとりの生徒、保護者が納得するまで話し合いました。希望と自信、覚悟をもって自分の決めた道を歩めるよう取り組んでいます。

○学校行事について

今年の2学期も残暑が続き、生徒が体調を崩さないよう注意を払いながら学校生活を送り、秋の訪れを心待ちにして過ごしました。体育大会は10月実施とし、文化祭や1年生のわくわくオーケストラ教室、2年生が最上級生に向けての自覚を深めるため、生徒が主体的に取り組んだ校外学習、合同部活動が増える中での運動部の新人大会など、多くの行事を安全に無事終えることができ安堵しています。その中で、保護者の方々や地域の方々に生徒たちの生き生きと活動する姿や

学校での様子を見ていただけたことや応援いただけたことで、生徒たちは家庭や地域に支えられていることを再認識し、感謝の気持ちを感じていました。また、多くの行事を自分たちで企画し、仲間と協力しながら取り組んだことで、生徒自らが主体的に学び考え、活動を通して大きく成長できました。2学期末には、学校で生徒の中心となって活躍する生徒会役員が、3年生から1・2年生にと引継がれようとしています。この1年、生徒会活動そのものや、学校また地域でお祭りやクリーンデーなどの行事はもとより、日頃のあいさつ運動など地道な活動にも積極的に参加したり、生徒が暮らしやすい学校をめざす改革を中心となって進めてくれました。そんな役員を見て育った1・2年生の新役員たちが中心となり、コロナ禍以降中断していた生徒会サミットが再び開催され校則等について議論しました。今後も一層活躍してくれることを願っています。また、本校では23日にスマートフォンの使い方に関わる防犯教室を講師を迎え実施しました。22日には教職員人権研修会を、24日にコンプライアンス研修会を実施しました。

○冬季休業について

本日25日から14日間の冬休みとなります。冬休みには部活動もありますし、特に3年生は進路を見据えて学習に励む時期となります。また、生徒たちにとって、家庭で過ごす時間が増え、家族との触れ合いを通し、また新たな目標を持つ機会にしてほしいと思います。学校としては、生徒が命を大事にし、健康と安全を第一に考えながら、有意義な生活ができるよう指導・支援してまいります。また、教職員も休業中にはゆっくりと休養をとり、心身ともにリフレッシュが図れるよう配慮し、始業式の1月8日は生徒達とともに元気にスタートがきれいに準備してほしいと思っています。3学期がこの1年の締めくくりにふさわしい学期となるよう、全中学校で取り組んでまいります。

教育長はじめ教育委員の皆さま、そして事務局の皆さまには、1年間学校に寄り添い、丁寧にご指導、ご支援を賜りましたこと、心より感謝申しあげます。来年もどうぞよろしく願いいたします。

○小学校校長代表
(村岡 智行)

○2学期末を迎えて

1年間で一番長い2学期は、自然学校、修学旅行、音楽会、研究発表会など、各学校において大きな学校行事が続きました。また、小学校長会としても、児童作品展や理科・生活科作品展、連合音楽会などの事業を実施することができました。一つ一つの行事は、準備・練習から本番当日まで、子どもと教員が力を合わせて取り組むものですが、やり遂げた後には子どもたちの素晴らしい成長を感じることができます。また、今年は例年に比べインフルエンザの流行が速く、10月から11月にかけて市内各校で学級、学年閉鎖が相次ぎました。12月に入りピークは越えたように感じますが、冬休みは子どもたちも家族と出かけたりする機会も増えることと思います。昨日の終業式では、各学校で引き続き感染症対策を呼び掛けて2学期を終えました。一方、国では、次期学習指導要領の作成に向け論点整理などが行われており、これからの学びの在り方、より柔軟な教育課程の編成などについて今後議論が進められていきます。小学校校長会では、月に一度の定例会で、様々な情報交換を行っていますが、今月は次年度に向けた教育課程の編成について、教科担任制、40分授業、放課後の時間確保なども含め情報を共有しました。各校では2学期末から3学期にかけて、次年度の教育課程編成作業を進めていきます。今の学習指導要領を基本とした上で、次期学習指導要領の動向にも注目しながら、取組を進めていきたいと思っています。

○3学期にむけて

本年度の冬季休業は14日間あり、3学期は1月8日からスタートします。3学期は、1年間の総仕上げの学期です。日々の授業をはじめとする学校生活の充実に努めながら、1年間で身についた力や自身の成長をふりかえる機会をもち、次年度につないでいけるようにしたいと思います。また、冬季休業中は、教職員も十分な休養とリフレッシュが図れるよう配慮し、新学期には、子どもたちとともに元気にスタートがきれのように備えたいと思います。新しい年を迎え、3学期が、進級・進学にむけて締めくくりにふさわしい学期となるよう、各校での取組を進めていきます。最後に、教育委員の皆さま、そして教育委員会事務局の皆さまには、今年も1年間、各学校の教育活動にご指導、ご支援

をいただきありがとうございました。新年も引き続き、よろしく願いいたします。

○教育長
(加嶋 幸彦)

ご報告ありがとうございました。
それでは、ここからは非公開事案となりますので事務局関係者以外のご退室をお願いいたします。

《事務局関係者以外退室》

《非公開審議》

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは以上をもちまして教育委員会定例会を閉会いたします。